

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
会長 鈴木和夫 幹事 山谷洋子 会報・雑誌・IT 委員長 原恵美子



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 年～2022 年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

第 1776 回 2022 年 3 月 10 日 (木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘
2. 合 唱 「我等の生業」
3. お客様の紹介
4. 会長の時間



○先週 3 月 3 日の理事会報告を致します。

- ・コロナのまん延防止等重点措置の期間が延長されております。3 月 21 日までという事になっておりますので、当クラブも 3 月 17 日まで食事なしで、対面例会で行う事に決議されております。
- ・会長エレクトから紹介があると思いますが、次年度の役員理事メンバーが酒井さんの健康上がございましたので改選をしようという事で決定しております。
- ・クラブ研修会が、4 月 21 日の予定でしたが、地区の研修協議会が 4 月 29 日という事ですので、これが終わってからクラブ研修を行おうという事で、日程を変更させて頂きます。5 月 12 日にクラブ研修会を行います。5 月 12 日に職業奉仕委員会による見学会を予定しておりましたが、5 月 26 日に変更しようと職業奉仕委員長と相談をしました、日程的にはオーケーでしたが、コロナ過の中ですので今の所中止にしております。
- ・ロータリー財団補助金申請の件 次年度の事業ですが、補助金の申請をしようという事で承認されました。
- ・心泉学園へテーブルマナー教室がなくなったという事で、何か必要な物を寄贈しようと思っておりましたが、要望等ございました、コピーボードを寄贈する事に決定しました。
- ・地区大会の会場への集合配布されております。ご確認下さい。
鈴木会長の車両・山本会員の車両で行こうと決定されました。
商工会議所第 2 駐車場集合・・・10 時出発
- ・新規会員の獲得に努めようと理事会で決定しております。皆さん増強に活動出来ればと思っております。

○先週アメリカの成功者は、なぜ寄付や慈善事業に熱心なのかというお話をさせていただきましたが、ウォーレン・バフェットやビルゲイツのように富のほとんどを自分のためでなく世界のために使おうとする良き伝統を受け継いでいて富裕層に呼び掛けて、ギビング・ブレッジという慈善活動を展開している。これに対して一言物申すという記事が出ておりましたので、ご紹介をさせていただきます。

超富裕層は、なぜギビング・ブレッジをするのか？

ビル・ゲイツ氏やウォーレン・バフェット氏などの超富裕層の中には資産の大半を慈善団体に寄付すると表明している人も多いです。この慈善活動は「ギビング・ブレッジ」（寄付宣言）と呼ばれていますが、著名な富裕層が数多く参加する結果になっております。

一見すると素晴らしい活動だと思いますが、誰もがひっかかる点として、寄付する先が自分たちが役員を務めるファミリー財団になっているケースが多いことです。なぜ普通に寄付しないのか？という点が非常に気にかかります。

もし、これが相続税の節税対策であるとするならば、このギビング・ブレッジ活動は手放しでは賞賛できないかもしれません。何故なら本来遺産税として入ってくるはずの数兆円の税金が国庫に入ってこなくなるからです。

米国の遺産税は最高税率40%となっておりますので、資産を子供に相続させるだけで数兆円単位の税金を納める必要が出てきます。一方で慈善団体を設立してそこに寄付して出資すれば相続税を回避することが出来ます。子供をその慈善団体の役員につければ、その財団は子供の物になるので、相続税がなしで資産を引き継ぐことが出来るわけです。

もしゲイツ財団がファミリー財団でなければ、私も冠名を受けたとは思いますが。けれども、夫妻が亡くなった後は、おそらく最終的にご子息の方が財団の役員に就任するのではないのでしょうか？

誰もが気になる点だと思いますが、このあたりの疑念は払しょくしておく必要があると思われます。

もちろん、国家ではかゆい所に手が届かず、個人でしかなしえない社会貢献の分野があると思います。そのような分野では莫大な資産を持った超富裕層にしか活躍できないと思うので、このギビング・ブレッジは意義があるかもしれません。

当人たちは単純に使い切れないお金を持っていたとしてもしょうがないんで、人の役に立つことに使おうと考えているだけなのかもしれません。本来、税金として入るはずだった数兆円の遺産税の立場についてはどのような認識でいるのか何も触れられません。

個人的には資産の半分を相続税の税金として納めた上で、余ったお金で慈善活動をするのがスマートな方法ではないかと思います。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

①3月12日（土）開催 会長エレクト研修セミナー（PETS）

プログラムの変更のお知らせ

②地区大会 健康チェックシートについて

【受付文書】

①第66回秦野丹沢まつりの開催中止について

【例会変更】

《秦野中》

3月11日（金）夜間例会→通常例会

3月18日（金）移動例会→3月21日（日）地区大会へ振替

《秦野》

3月22日（火）→3月21日（月・祝）地区大会に振替

3月29日（火）休会

【本日の配布物】

- ・ガバナー月信3月号

6. 記念日

- ・入会記念日 諸星道さん (3/13)
- ・会社創業記念日
- ・御結婚記念日 原郁さん (3/12)、原恵さん (3/12)
- ・御誕生記念日 (会 員) 大屋さん (3/16)
(配偶者)



7. スマイル報告

- 鈴木和夫さん「昨日の秦野市のコロナ感染者が118名との発表でした。重傷者病床使用率が35%位とのこと、感染予防を徹底しましょう。」
- 山谷洋子さん「ウクライナはこれからどうなるのでしょうか、気の毒でなりません。」
- 北村まり子「スマイルします。」
- 古谷スミ子さん「東日本大震災より明日で11年です。あの日の事を忘れずに、その後のことも忘れずにすごしたいと思います。しかしウクライナのことにも気がかかります。」
- 大屋富茂さん「50. 60 何とやら、70. 80 働き盛り、3/16で79歳です。まだまだ頑張ります。」
- 神崎達朗さん「スマイルします。」
- 桐山晃忠さん「水も温む春、あとは、コロナ対策も気を付けましょう。」
- 原恵美子さん「結婚記念日のお祝いを戴きまして有難うございます。これからも健康に留意し過ごしていきたいと思います。」
- 原郁夫さん「先週コロナの注射をうって次の日寝込んでしまいました。」
- 原郁夫さん「結婚記念のお祝いありがとうございます。」
- 東島礼美さん「今日はあたたかい良い日です。スマイルします。」
- 淵脇美代子さん「お久しぶりでございます。東名事故の為、御殿場と大井松田間が通行止め、246はビッシリ渋滞、2時間かかりました。少々でなく、大分疲れしました。無事到着にスマイル！」
- 諸星道治さん「入会記念日有難うございます。ウクライナの戦争早く終わるといいですね。」

合計56,000円

8. 出席報告

- 会員数 16名、出席義務 16名、出席数 12名、出席率 75%

9. 地区委員会報告

10. 委員会及びその他の報告

- 次年度理事役員メンバー改選 古谷次年度会長



- | | |
|---------|--------|
| ・副会長 | 大屋富茂さん |
| ・会長エレクト | 山谷洋子さん |
| ・副幹事 | 東島礼美さん |
| ・親睦委員長 | 諸星道治さん |

- 青少年奉仕委員会 原恵美子委員長
心泉学園さんの件
コピーボード（ホワイトボードからコピーが出来る機会）予算オーバーしましたが、
3月16日に設置が決まっております。設置致しましたらその後の事について決まりましたらご報告いたします。
- その他の報告 山谷幹事



11. 卓話 大屋富茂さん

- 卓話は難しい、例えば、増強委員長のフォーラムの司会をやるとか、協議会をやるとか進行なので楽ですが、卓話は何を話したら良いか悩みました。一晩中眠れませんでした。
- コロナ感染今日の新聞報道、秦野市116名でした。伊勢原市 66名、増えている。私の孫の小学生4年生ですが、感染しました。10日間はお母さんもお父さんも仕事に行けない、私の事務所でも女子事務員が感染しました。26日に向かってまん延防止が動いているようですが、増えてきている現状があります。地区大会の20・21日を心配していますが、感染予防をして行きたい。



○ウクライナ問題です。

第2次大戦が終わりまして実際世界の中で戦争が起るなんて思ってもいませんでした。しかし強力な指導者の下にこの様に戦争が起こっていると。怖い世の中、世界だなと思っております。ロータリークラブとして、何か協力できればいいなと、地区でも検討していると思います。世界中の若い人が志願してウクライナの軍隊に入る

という事で、この様な若い人が世界中にたくさんいる、弱いものを助ける気持ちがあるという事は嬉しく思っております。

- 1987年10月に秦野名水RCに入会を致しました。当時43歳でした。毎日小泉さんの乗馬クラブの事務所で5月7日のチャーターナイトに備えました。当時から一緒にやっていた酒井さんが今病に臥せっていると非常に寂しい思いをしております。創立当時から携わっておりますが、真面目な会員ではございませんで休みがちな会員でございました。そんな中で今年度ガバナー補佐という大役を頂いて神崎グループ幹事はじめとして皆様方の協力と下に1年間過ごせると、感謝をすると共にロータリークラブ35年の中で一番充実した1年を過ごさせて頂いていると思っております。ロータリーの地区ビジョンの中に「私たちは地域社会のニーズをとらえ、地域社会にインパクトをもたらし、多様な人々との出会いとつながりを生かして良い奉仕を实践するために積極的に行動する」

○地区との関わりとして

28歳で秦野市に越してまいりまして、秦野在住に今のお母さんと結婚しました。42歳で自治会長、20年のサラリーマン生活の後に今の仕事に飛び込みました。非常に大変な時期でしたこの3年間は、そんな中で自治会長をやってくれと話が持ち上がりました。お断りをしていましたが、結果的に引受させて頂きました。当時は今と違い道路などが整備されていないため、市に申請に行かなければいけない（自治会長の仕事）秦野市の職員との面識が深くなりました。それが今の仕事にも多少生きていると思います。自治会長を4年勤めました。次にPTA会長も結果的には受けました。

- 仕事に関しては、20件、30件飛び込みで回りましたが、最後にもう一軒回ってみようと、これが今の私の支えになっているのかなと思います。
- PTA会長・お宮の総代・自治会長は2回やりました。79歳というと地域では長老なんですね。何かあると相談に来ます。地域社会とはコンタクトが出来たなと思います。
- 38歳でこの業界に飛び込みました。この業界大変厳しい業界です。日本中で沖縄から北海道まで、だいたい80人位集まります。二宮にある研修センターで2週間の教育をされました。3年間研修を受けまして、3年目には法人化しました。当時は一人でした、しかし今は一人では代理店契約はできません。今10名の社員がおりまして、営業が6名、事務が4名でやっておりますが、時代の流れが速くて、今はデジタル化をしなければいけない、非常に代理店契約はお金がかかる仕事になってきている。

- 仕事の話で恐縮ですが、生命保険・損害保険をやっております。自動車保険は高齢者の事故が多い、メーカーもそのような事故を起こさない様な車を作っております。将来的には、事故起こさない車をメーカーが作る、となると自動車保険がいなくなる時代が来るのかなと思います。今進んでいるのはテレマティクス自動車保険、ドライブレコーダーと保険会社が通信でつながっている、事故を起こしますと、保険会社の方に映像が届き保険会社のオペレーターから連絡が届きます。事故現場も瞬時にわかる、相手の車、自分の車の前後1キロの速度もわかる、ぶつかった場所においては今最新のエーアイ（人工頭脳）相手の車の速度が80キロ、自分が30キロ、エーアイで判断する。その結果事故も減っている。
- 火災保険は、自然災害の多発、これからますます増えると思います。それによって保険会社の支払いが増えている。保険料は毎年上がる一方です。
- 法人・企業のリスクに対する保険は全てあります。今一番問題になっているのは、会社を運営していくにおいて従業員の労災事故、セクハラ・パワハラ・従業員が仕事中に亡くなった、労災では1千万位しか出ないと遺族は納得しない。
- 交通事故では、5千万・6千万も出るのに、会社の仕事で1千万円で済むの、必ず訴えられる、それについても使用者賠償責任というものがあり支払いをする。
- 今の経営者がいろいろな問題が発生する中で、何かいい商品がないかと、日本商工会議所と提携して、会議所から保険会社に依頼があつて作った商品が業務災害補償プランという保険があります。日本中の商工会議所に入っている会員のためですから、保険料は約60%割引という商品です。
- 最後に私の好きな歌を紹介したいと思います。

作詞 永六輔 ・ 歌 上條恒彦 「生きているということは」

生きているということは
誰かに借りを作ること
生きていくということは
その借りを返していくこと
誰かに借りたら 誰かに返そう
誰かにそうして貰ったように
誰かにそうしてあげよう



12. 点 鐘